



愛・地球博（愛知万博）の一市町村一園フレンドシップ事業で佐屋町の相手国となっている南アフリカ共和国から、多種少年少女コーラスグループ「レインボースターズ」が同町を訪れ、二十八日、町中央公民館でコンサートを開いた。

レインボースターズは、さまざまな人種の十代の男女九人で構成。使われていないピアノをアジア、アフリカの子らに贈る慈善活動をしている自然派ピアノスト河野康弘さんらとともに平和を願う全国ツアーをしていて、今年は愛知万博の縁で佐屋町を訪れた。

肌、髪、目の色、言葉も違う

佐屋町の  
万博友誼園

## 平和を願う 歌声高らかに

南アのコーラスグループ公演

南アの少年少女たちが同じ澄んだ歌声で、アフリカ音楽やディズニー音楽などを、踊りや楽器演奏も交えて披露。満員の会場から拍手、拍手が絶えず、温かな一体感に包まれた。

永和、市江南小学校の児童や佐屋高校生徒も「世界に一つだけの花」「イマジン」などの歌声を重ね、友情を深めた。

レインボースターズ一行は二十七日から町民宅にホームステイ。二十九日は町内の保育園児と交流したり、茶会を体験したりして、三十日に次のコンサート会場の岐阜県可児市へ向かう。